

2023年度 SPF豚セミナー

# 認定農場の生産成績年次報告 (2022 (令和4) 年度)



日本SPF豚協会

# SPF豚認定農場の構成と推移

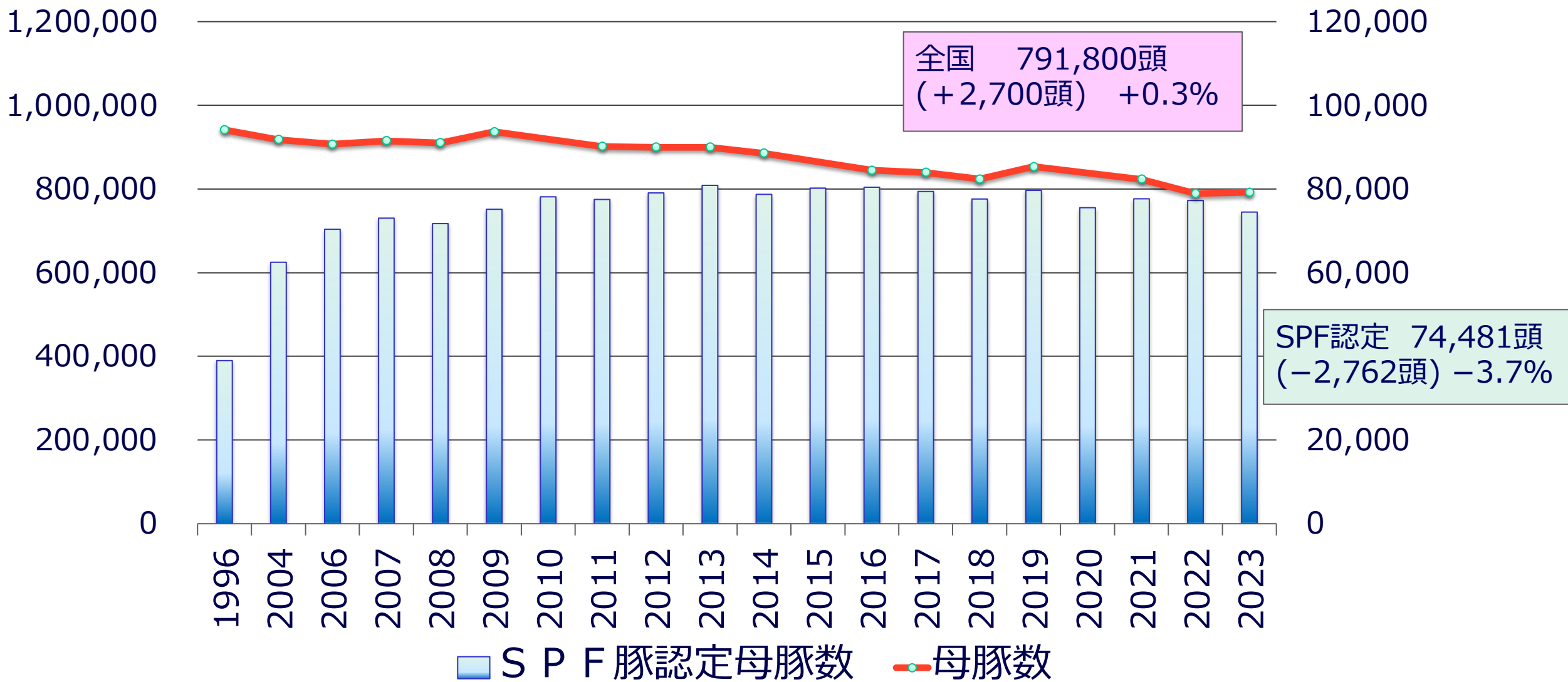


# 認定農場の内訳

GGP・GP 農場	CM農場 合計	一貫	繁殖専門Ⅱ	肥育専門Ⅱ
17	123	97	11	15

上記農場数には一貫の一部門の専門農場は含まない

# 子取り用雌豚① 母豚頭数の推移



全国 791,800頭  
(+2,700頭) +0.3%

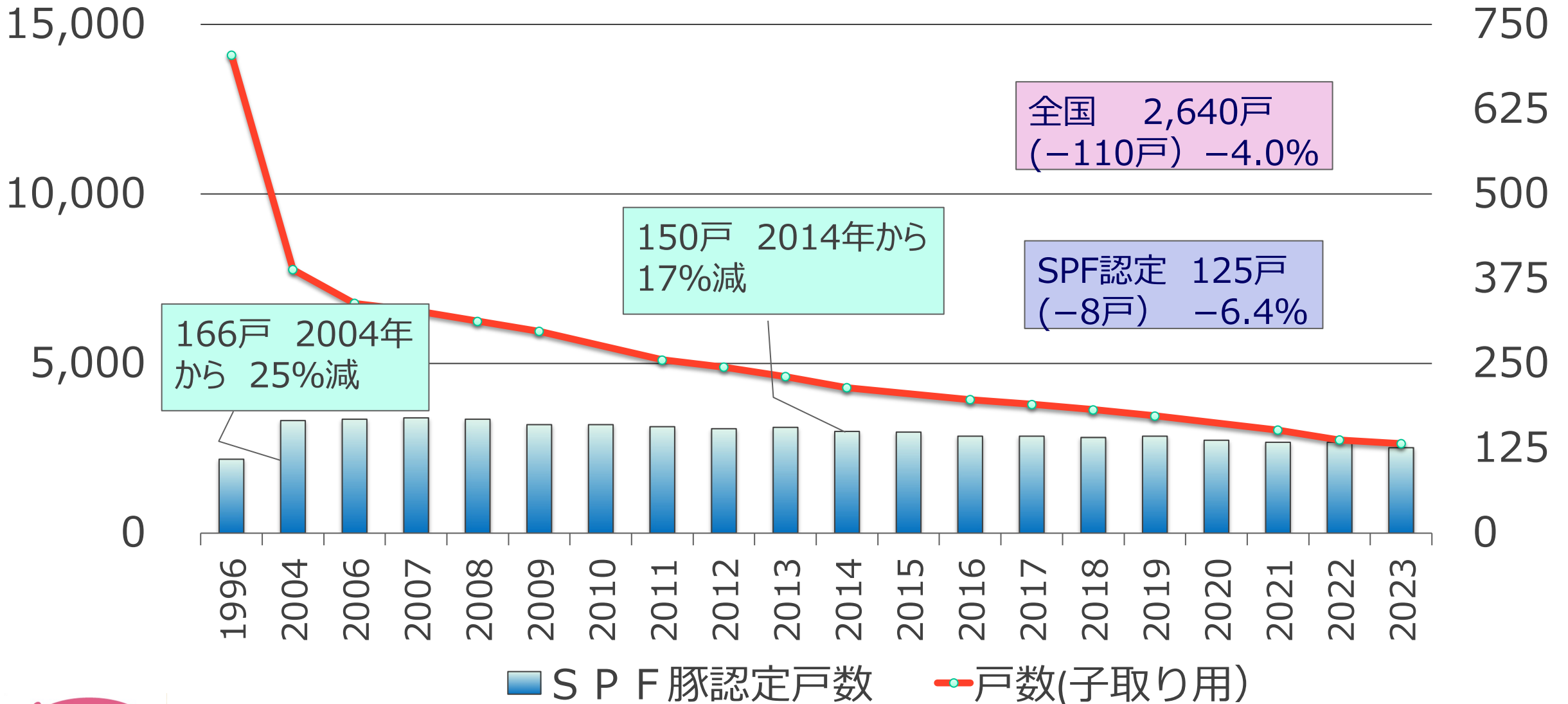
SPF認定 74,481頭  
(-2,762頭) -3.7%

折れ線グラフと棒グラフが重なるとシェア10% ('23年は9.4%)



# 子取り用雌豚②

# 飼養戸数の推移



全国 2,640戸  
(-110戸) -4.0%

150戸 2014年から  
17%減

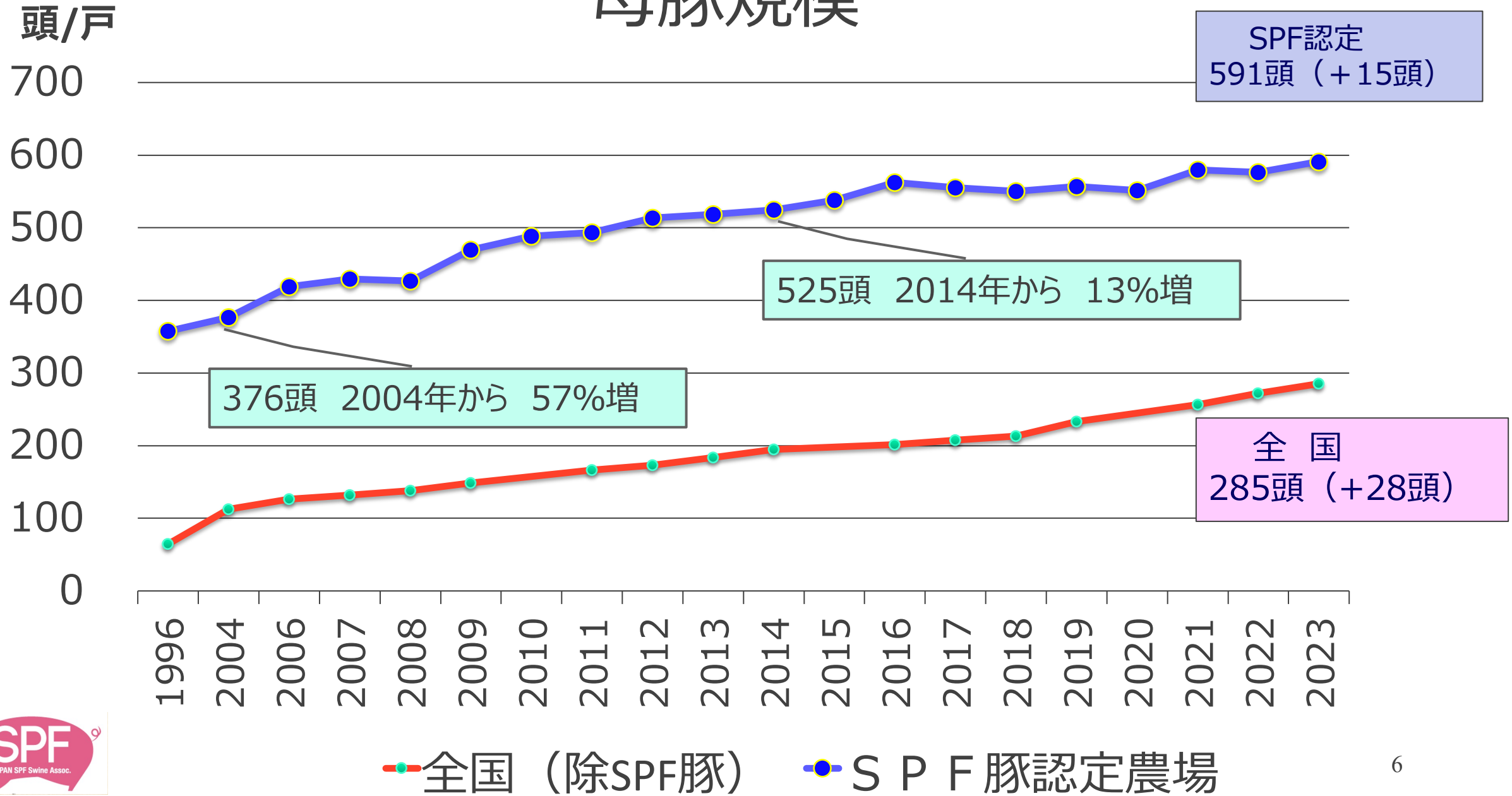
SPF認定 125戸  
(-8戸) -6.4%

166戸 2004年  
から 25%減

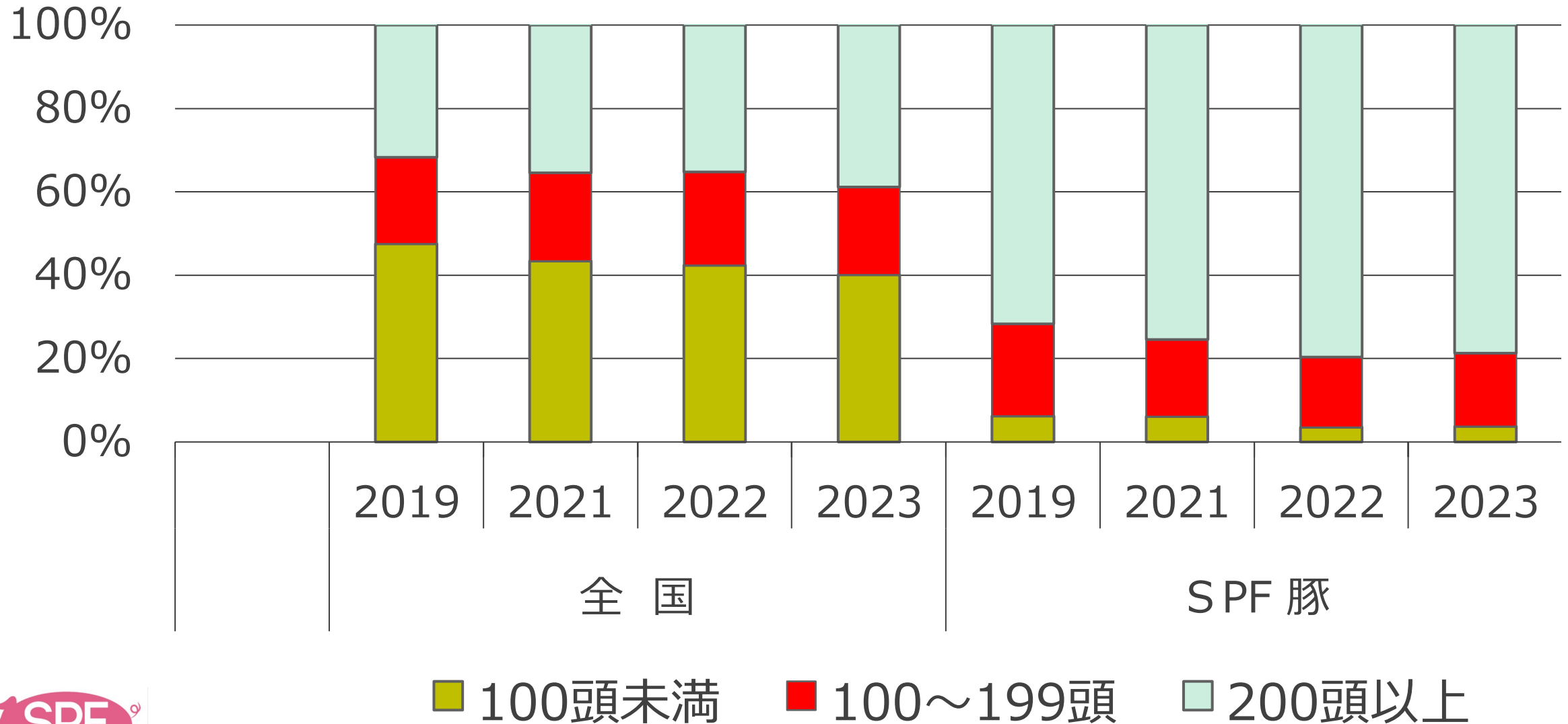
折れ線グラフと棒グラフが重なるとシェア5% ('23年は4.8%)



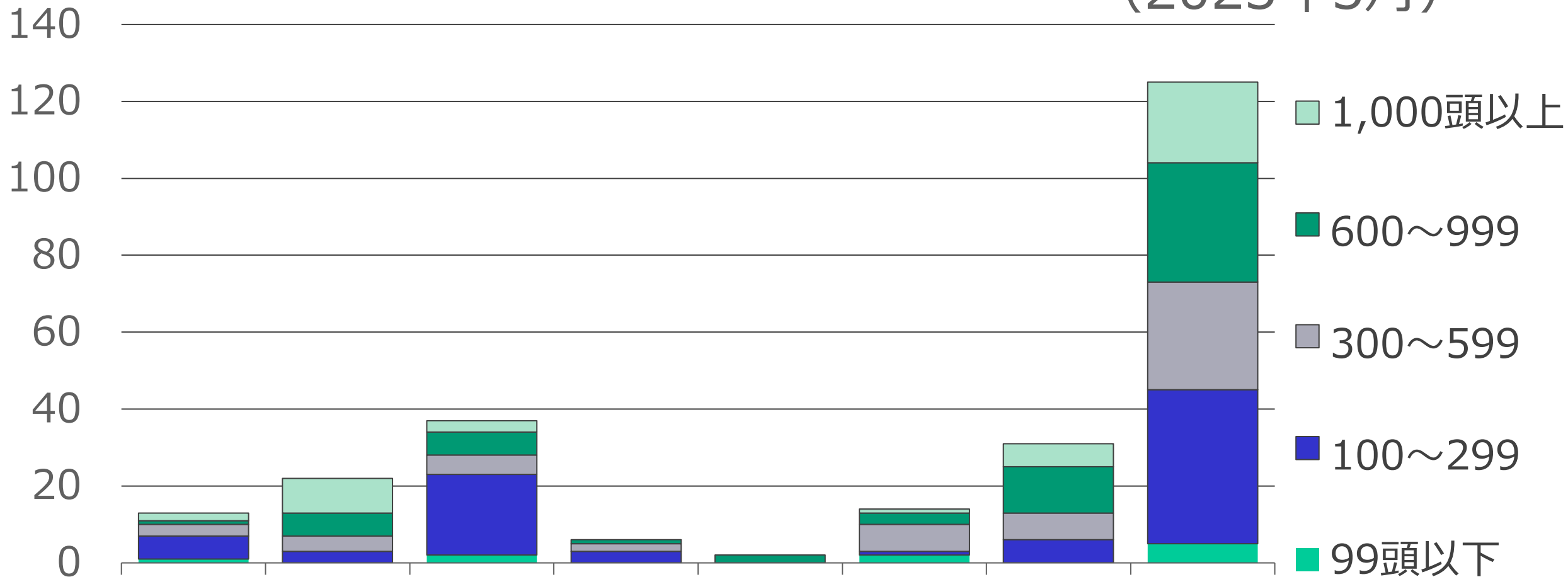
# 母豚規模



# 子取り用雌豚飼養規模別戸数の割合推移



# SPF認定農場の地域別及び母豚規模別戸数 (2023年3月)



北海道

13

東北

22

関東

37

北信越

6

東海近畿

2

中四国

14

九州

31

合計

125





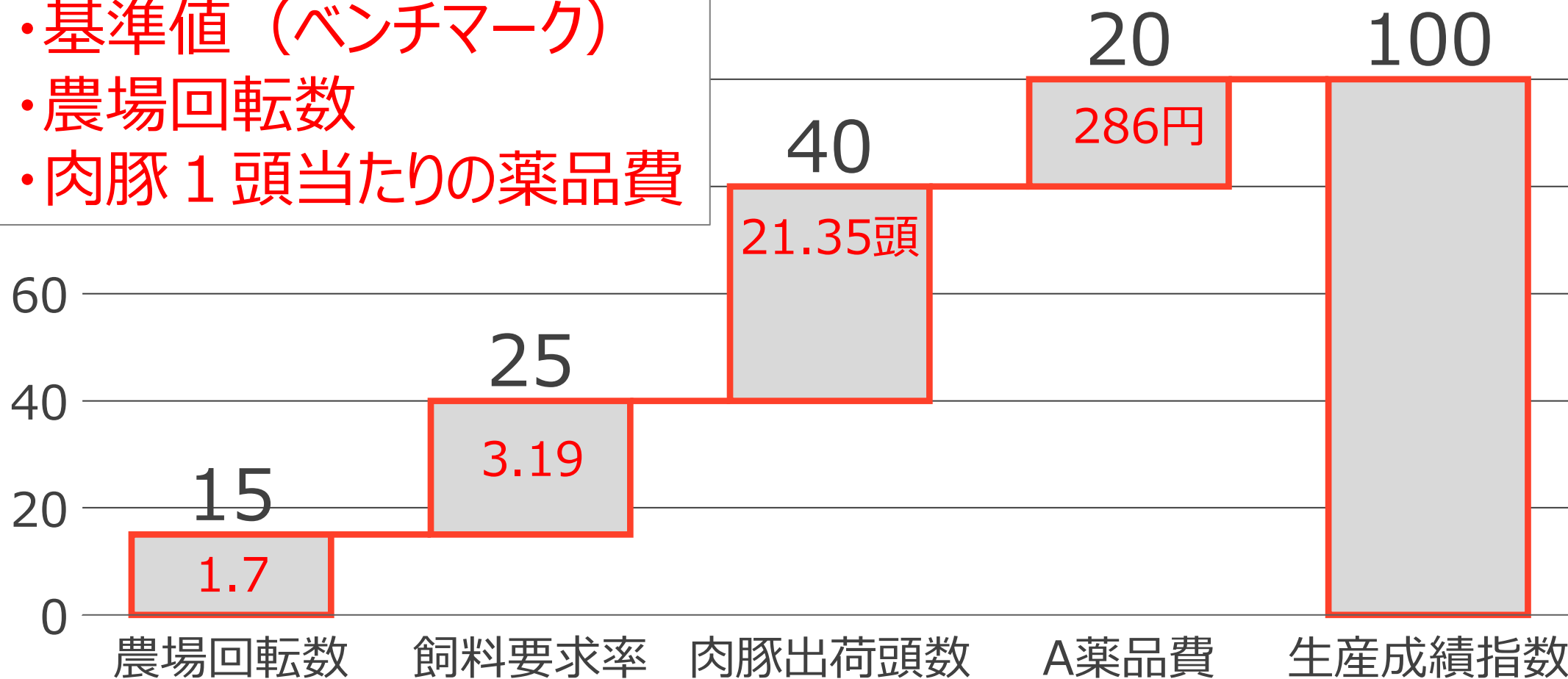
# I . 一貫生産農場

## 対象97農場

# 一貫生産農場の生産成績指数の内訳

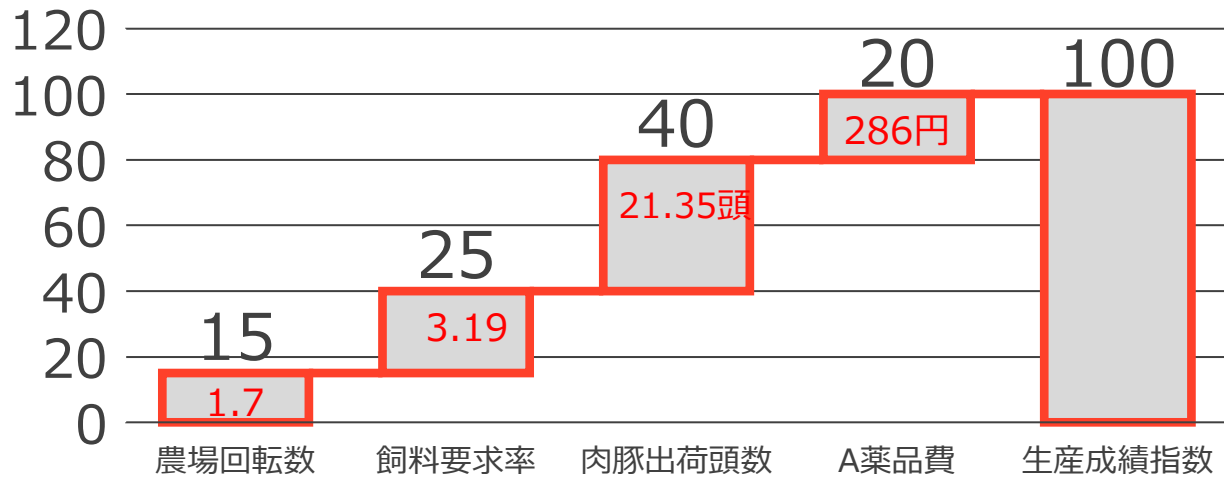
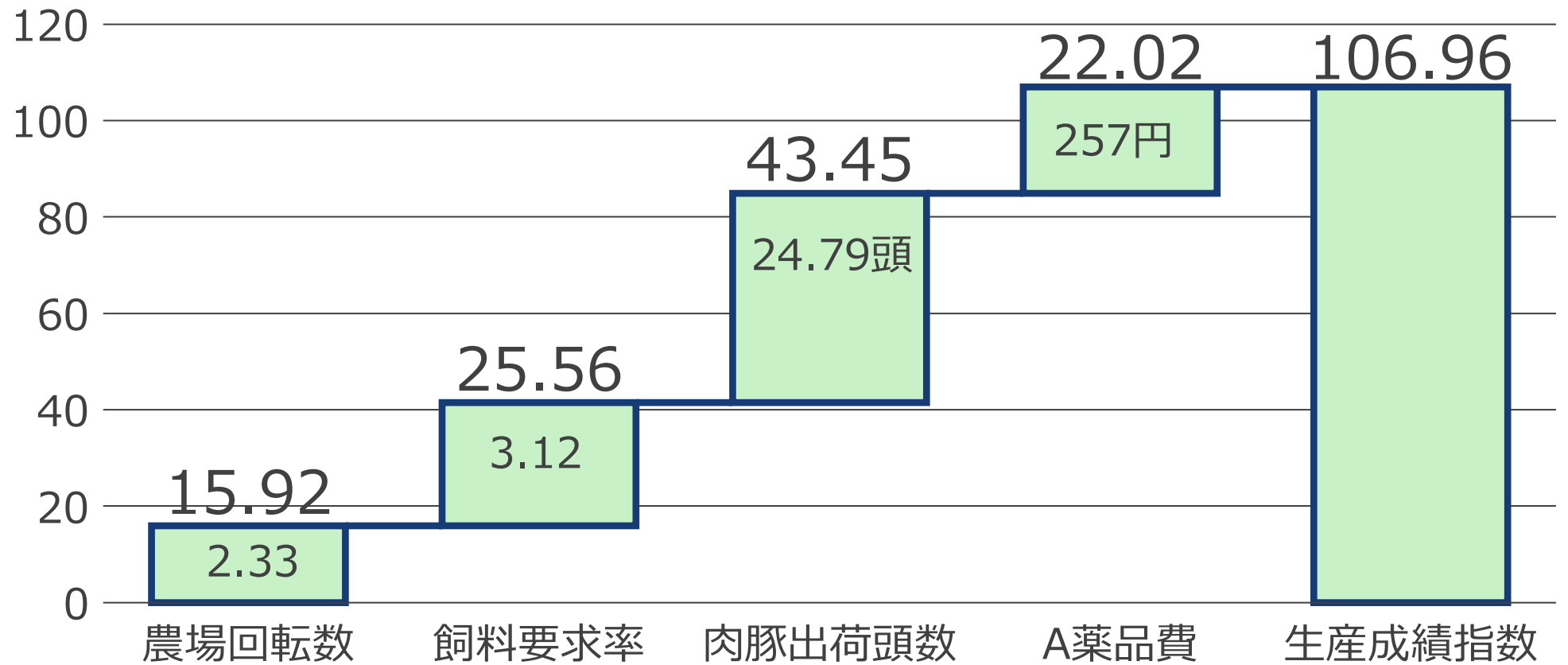
## 生産成績評価の特徴

- ・基準値（ベンチマーク）
- ・農場回転数
- ・肉豚1頭当たりの薬品費



\* (赤字)基準値

# 一貫生産



2022年度 平均値

↑

基準値：2002年度の平均値

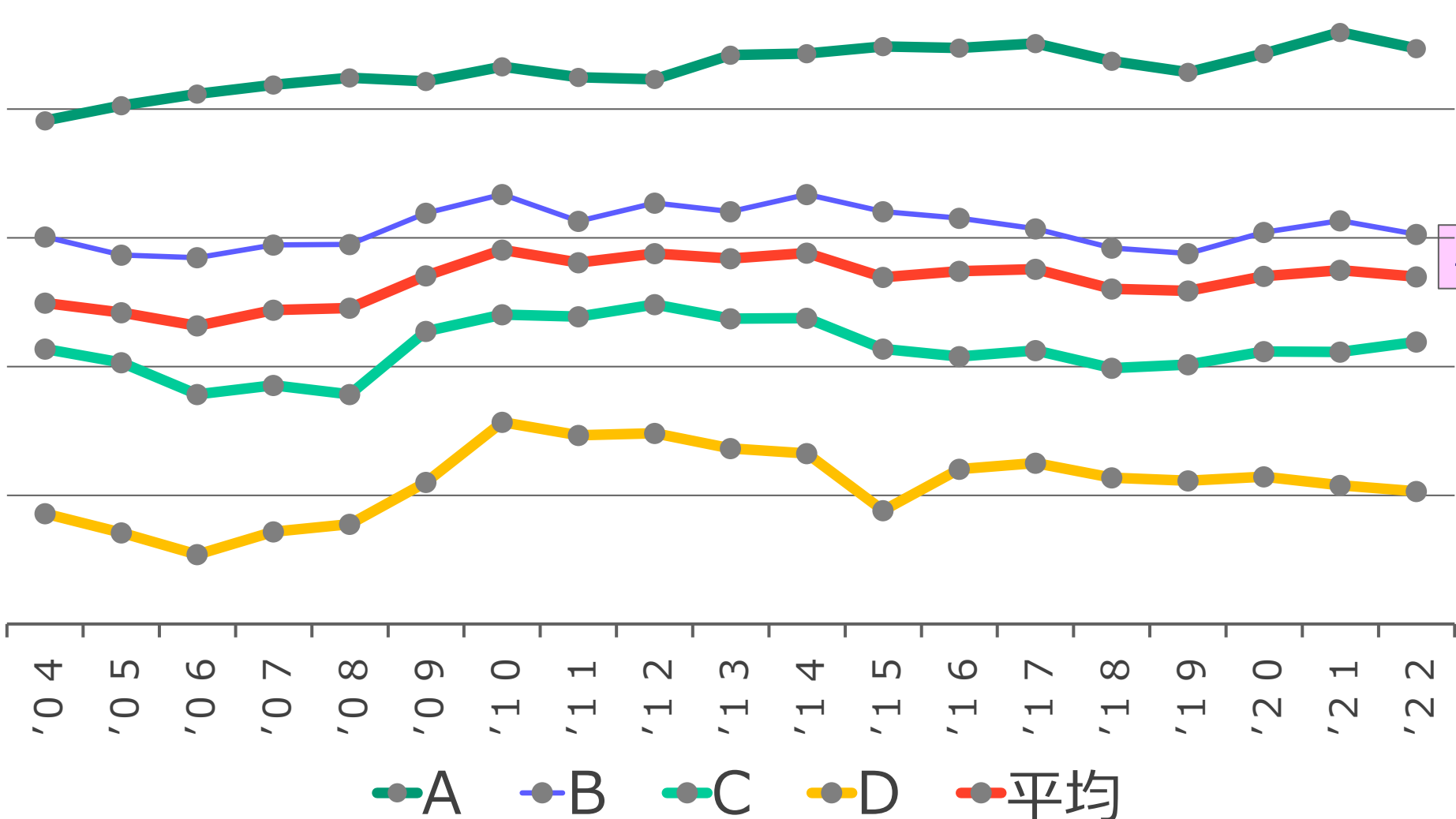
# 綜合成績 必須項目の昨年度比較 一貫農場

グループ	農場回転数 (15)	農場飼料 要求率 (25)	出荷頭数 (40)	A分類 薬品費 (20)	総合 生産指数
A					
B					
C					
D					
平均					

(一貫)

# 総合生産指数 (基準100ポイ卜)

130  
120  
110  
100  
90  
80



A : 124.67

B : 110.24

平均 : 106.96

C : 101.89

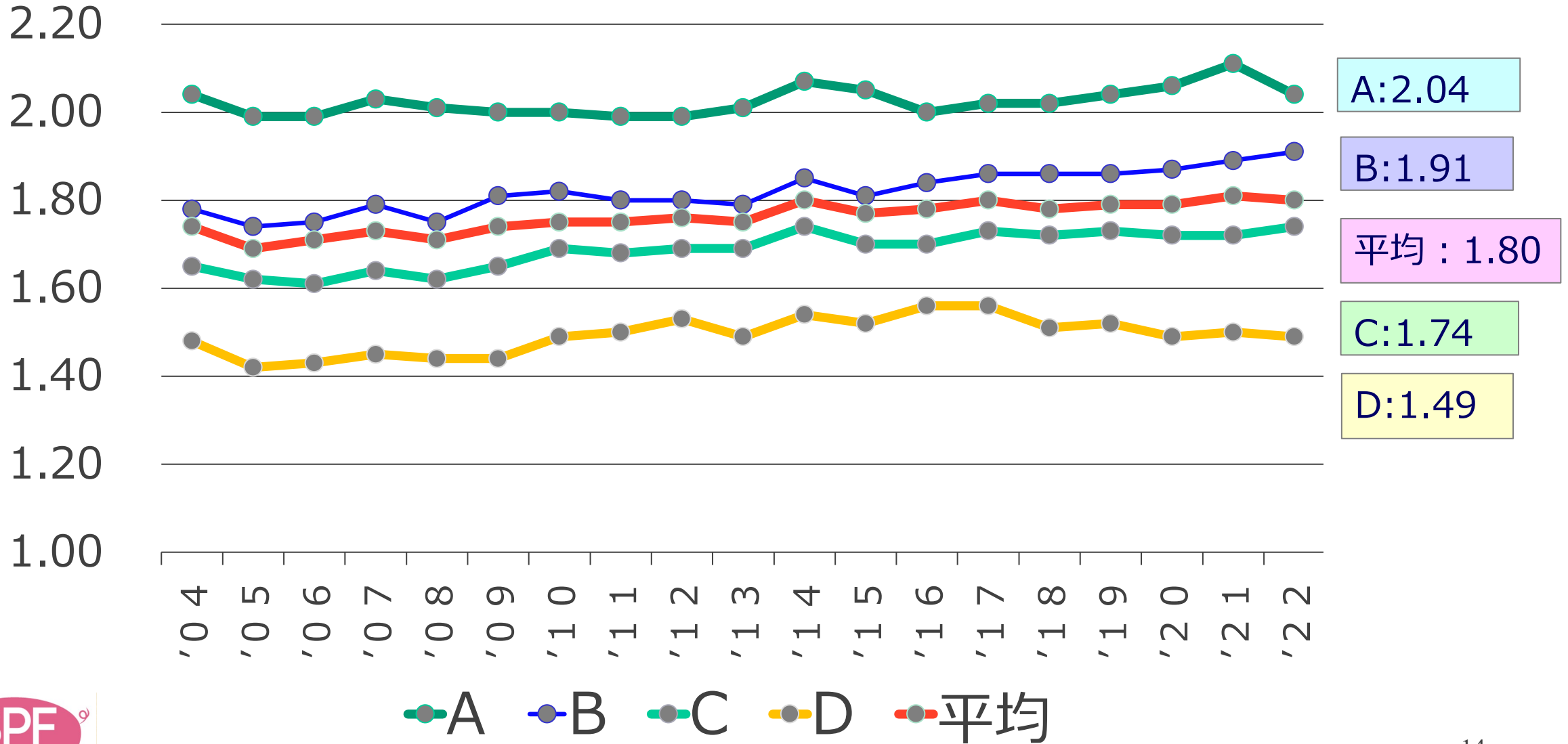
D : 90.29

● A ● B ● C ● D ● 平均

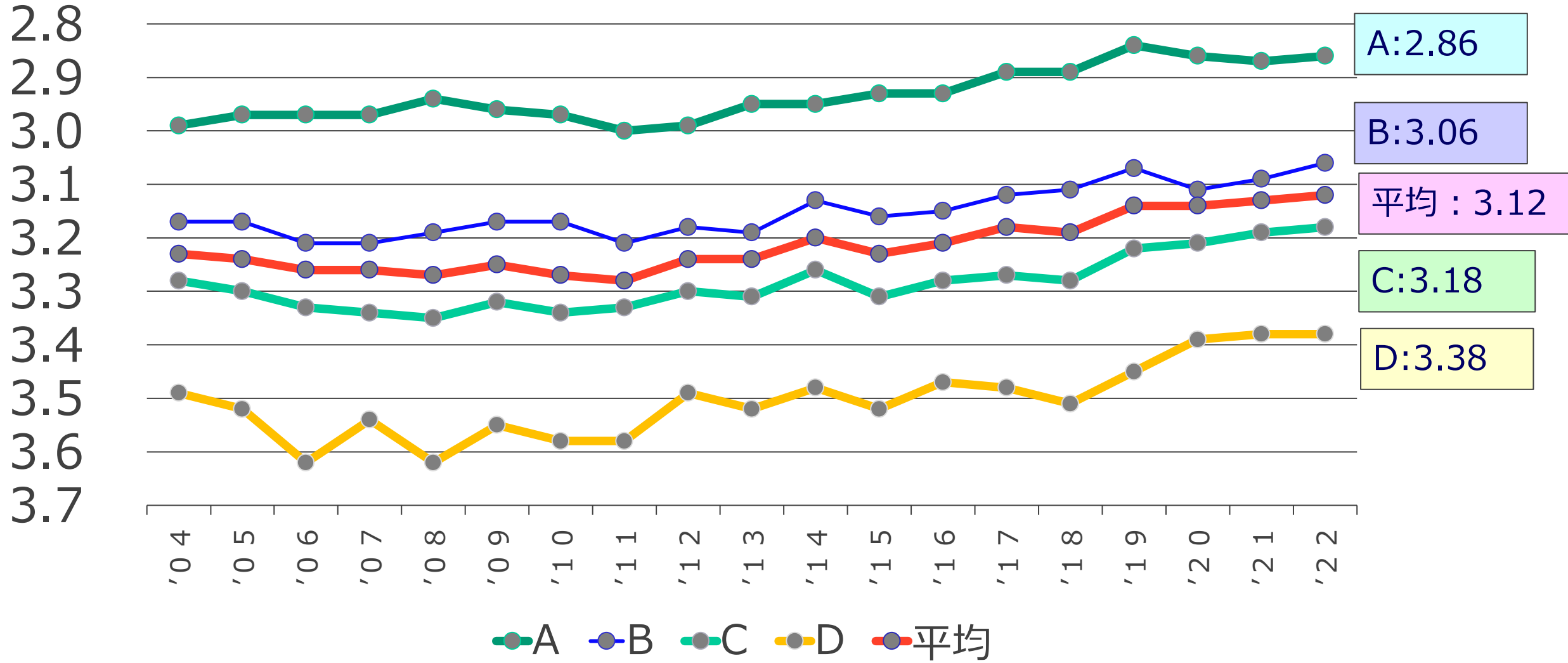
横這い : A分類薬品費増加も農場要求率、農場回転数、肉豚出荷頭数  
横這いで、生産指数が横這い。



# 農場回転数 (基準値1.7 : 15)



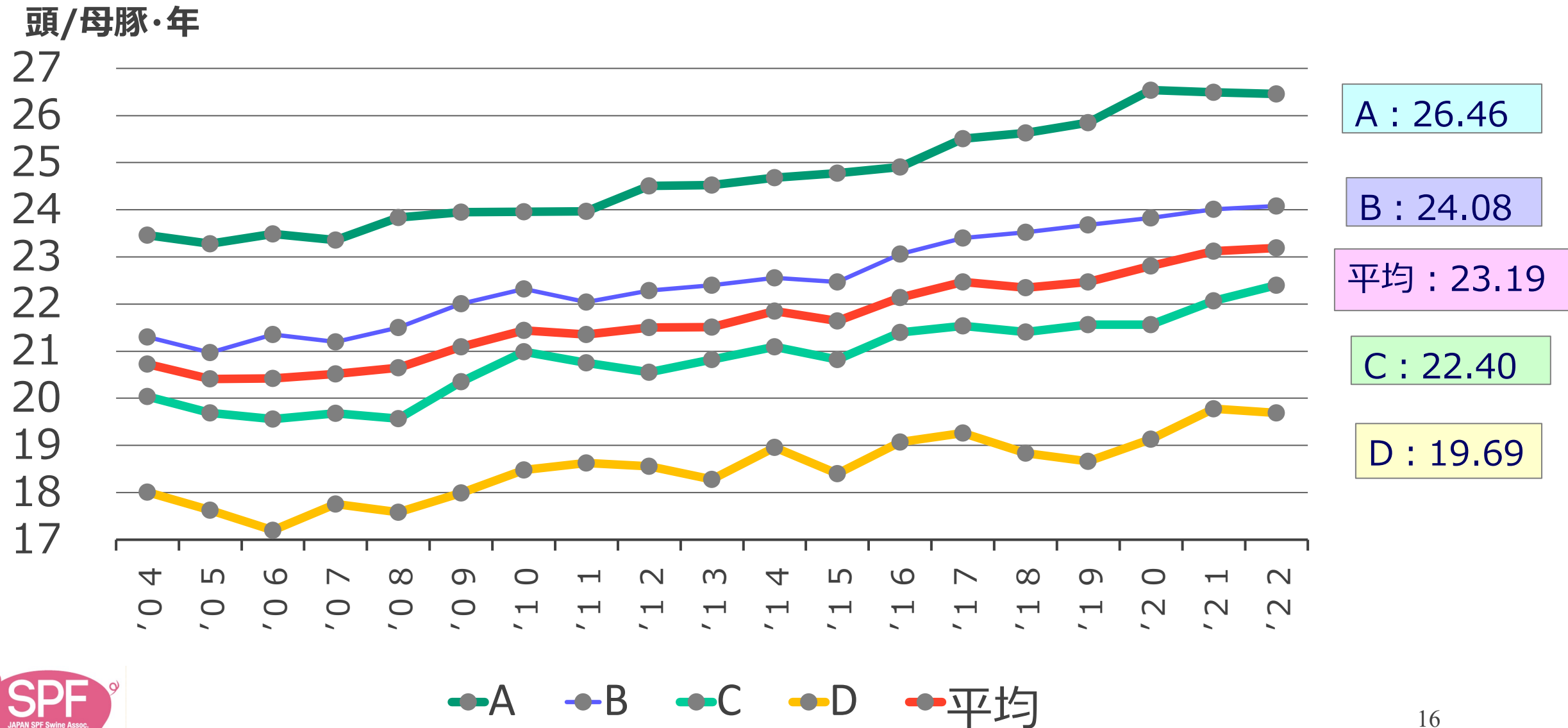
# 農場飼料要求率 (基準値3.19 : 25)



'23は前年に比べ横這い、過去19年間で0.11改善



# 1 母豚あたり年間肉豚出荷頭数 (基準値21.35頭 : 40ホ° イト)

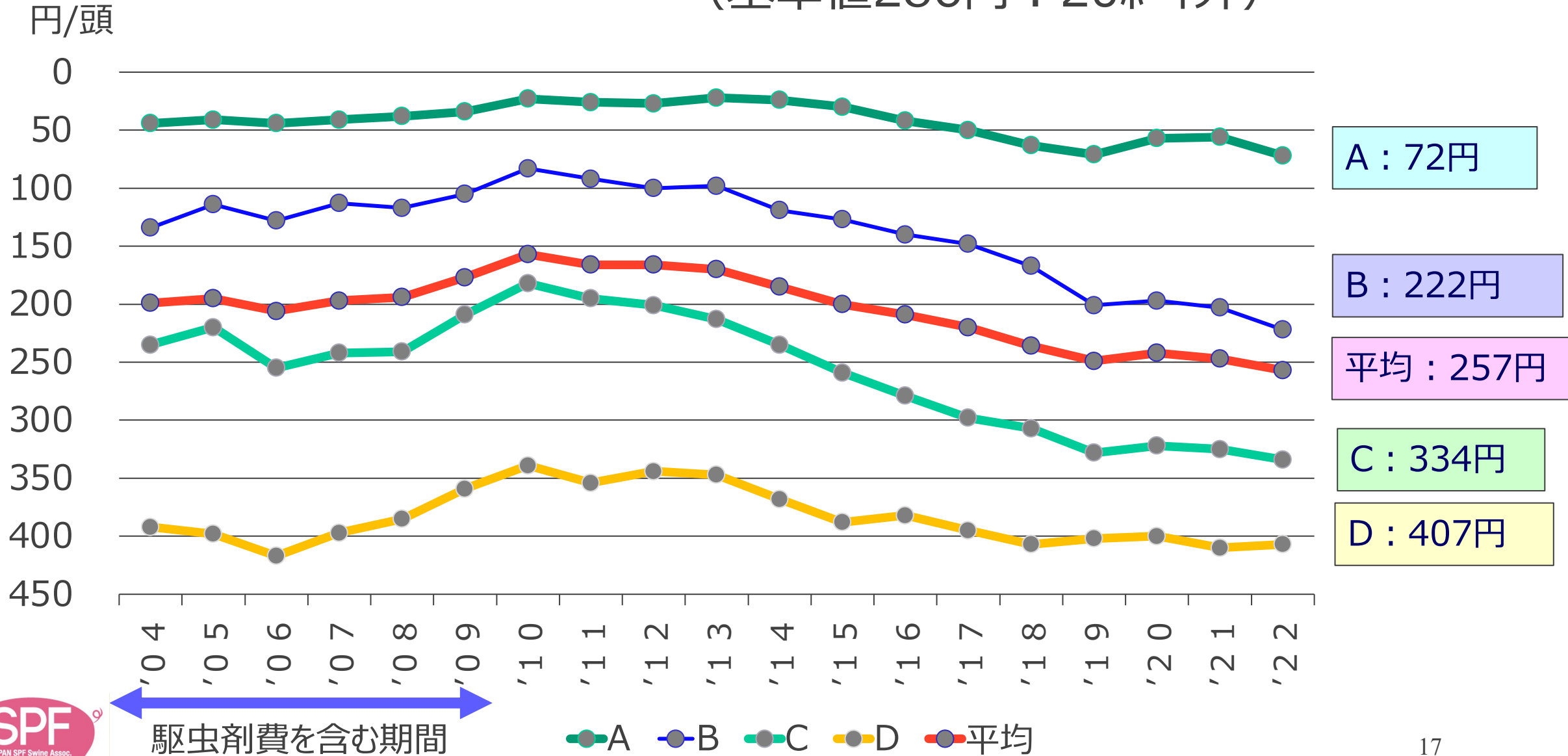




# 出荷肉豚 1 頭当りA分類薬品費（抗生物質等）

（基準値286円：20ホ°イ卜）

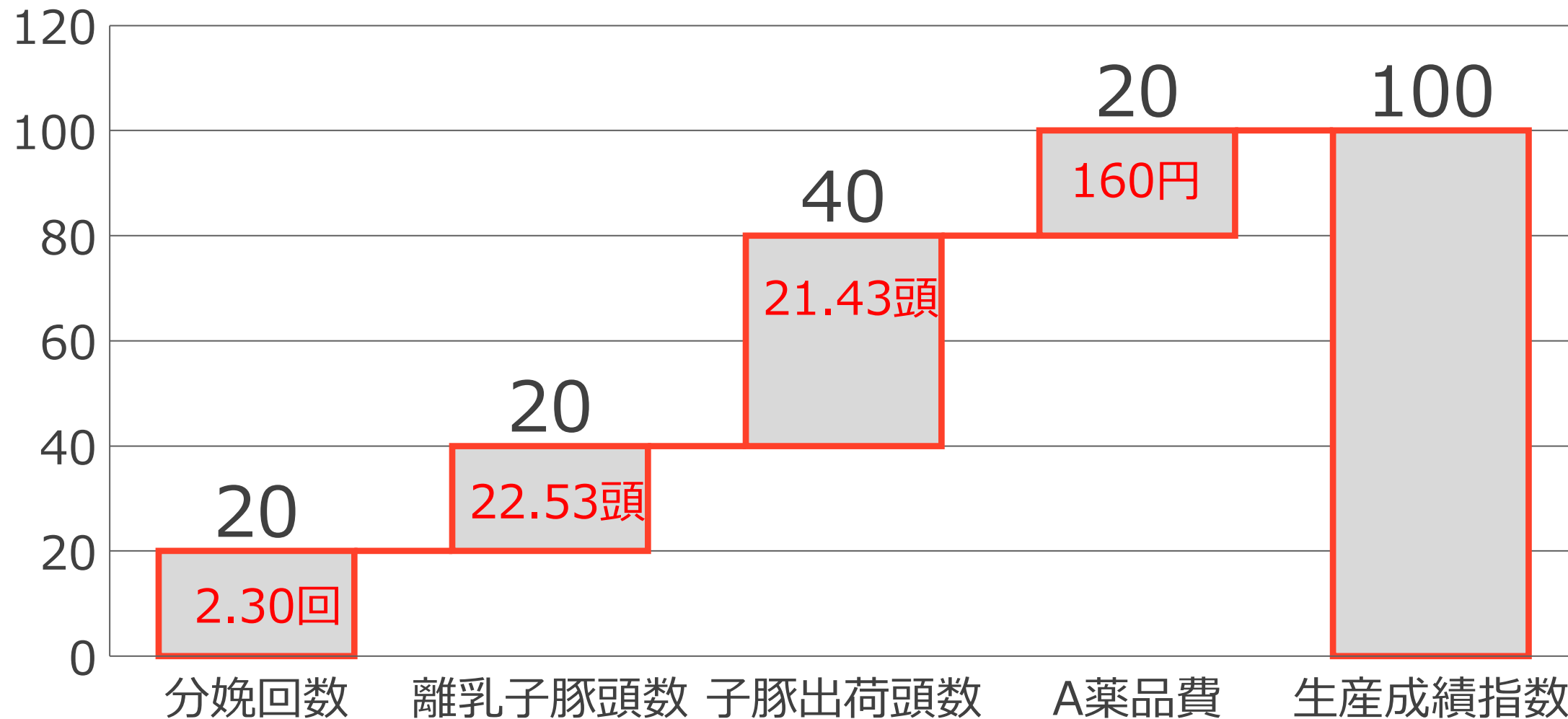
（一貫）



# Ⅱ . 繁殖専門農場

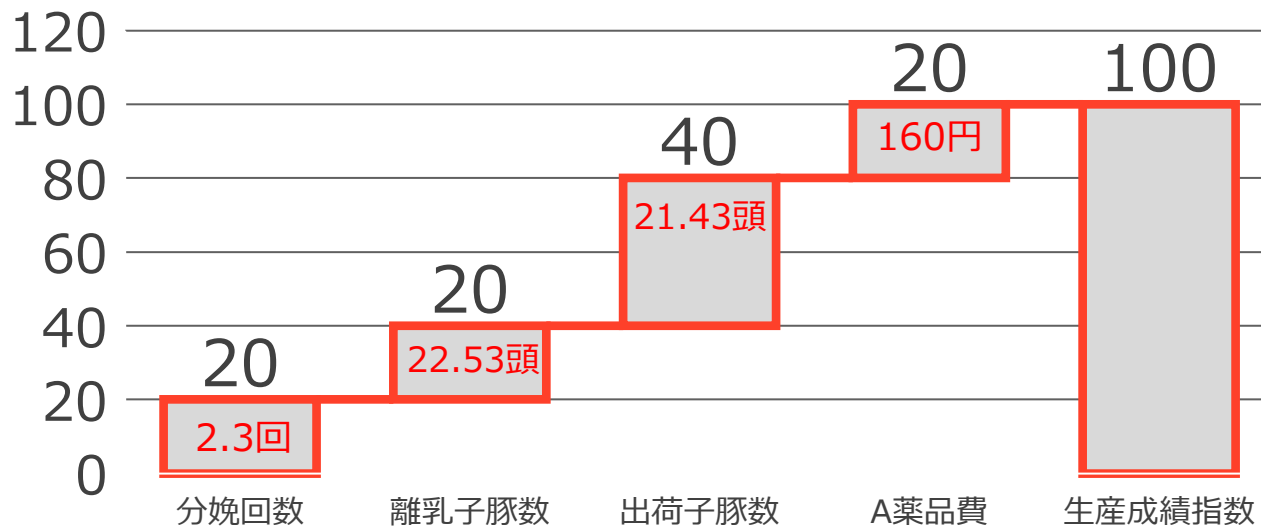
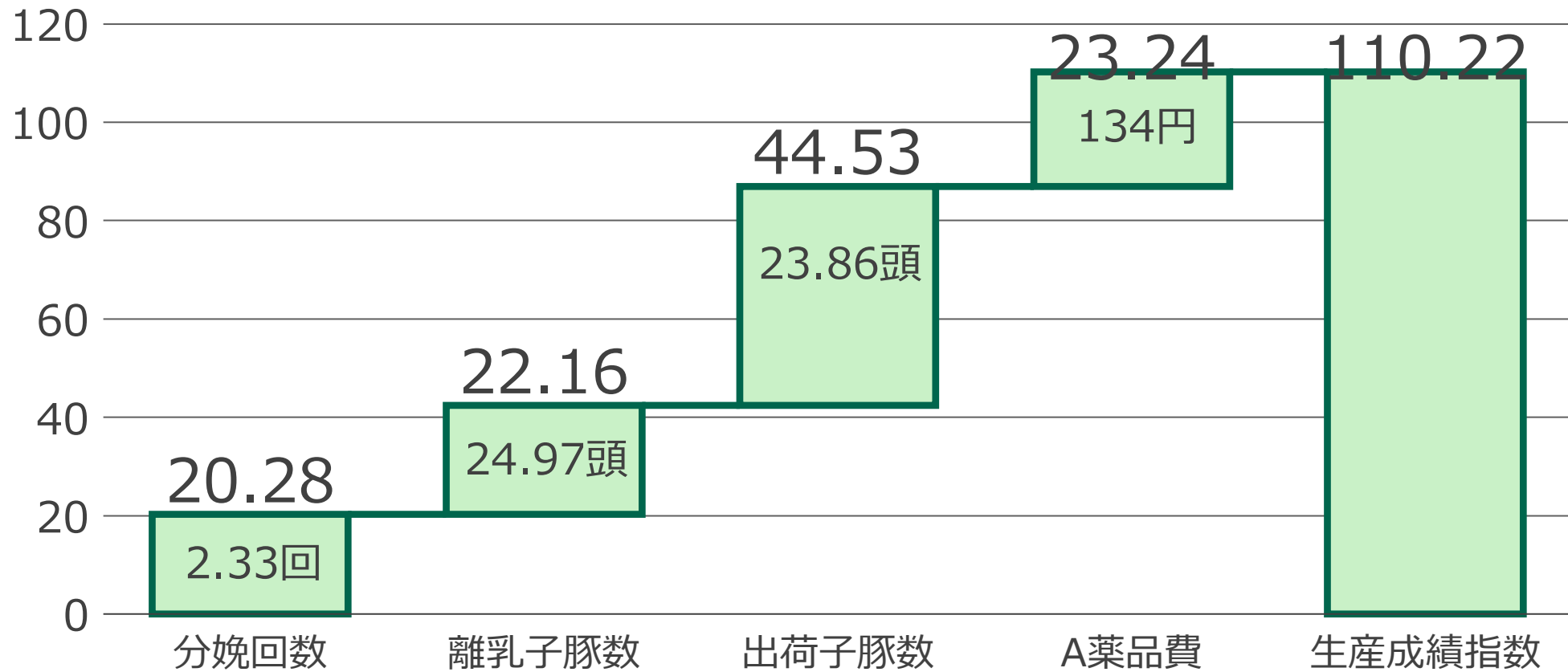
繁殖-Ⅱ : 対象11農場

# 繁殖専門農場の生産成績指数の内訳 (基準値)



\* (赤字)基準値

# 繁殖専門Ⅱ


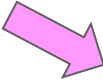
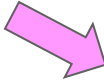

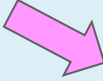

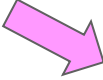

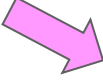

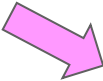


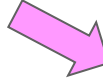

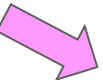

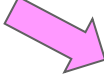

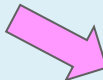


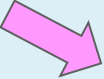
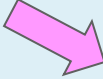



2022年度の平均値



基準値：2002年度の平均値

# 必須項目の昨年度比較 (繁殖専門農場)

グループ	分娩回数	離乳頭数	出荷子豚頭数	A分類薬品費	総合生産指数
A					
B					
C					
D					
平均					

# 総合生産指数 (基準100ポイント)

ポイント  
130

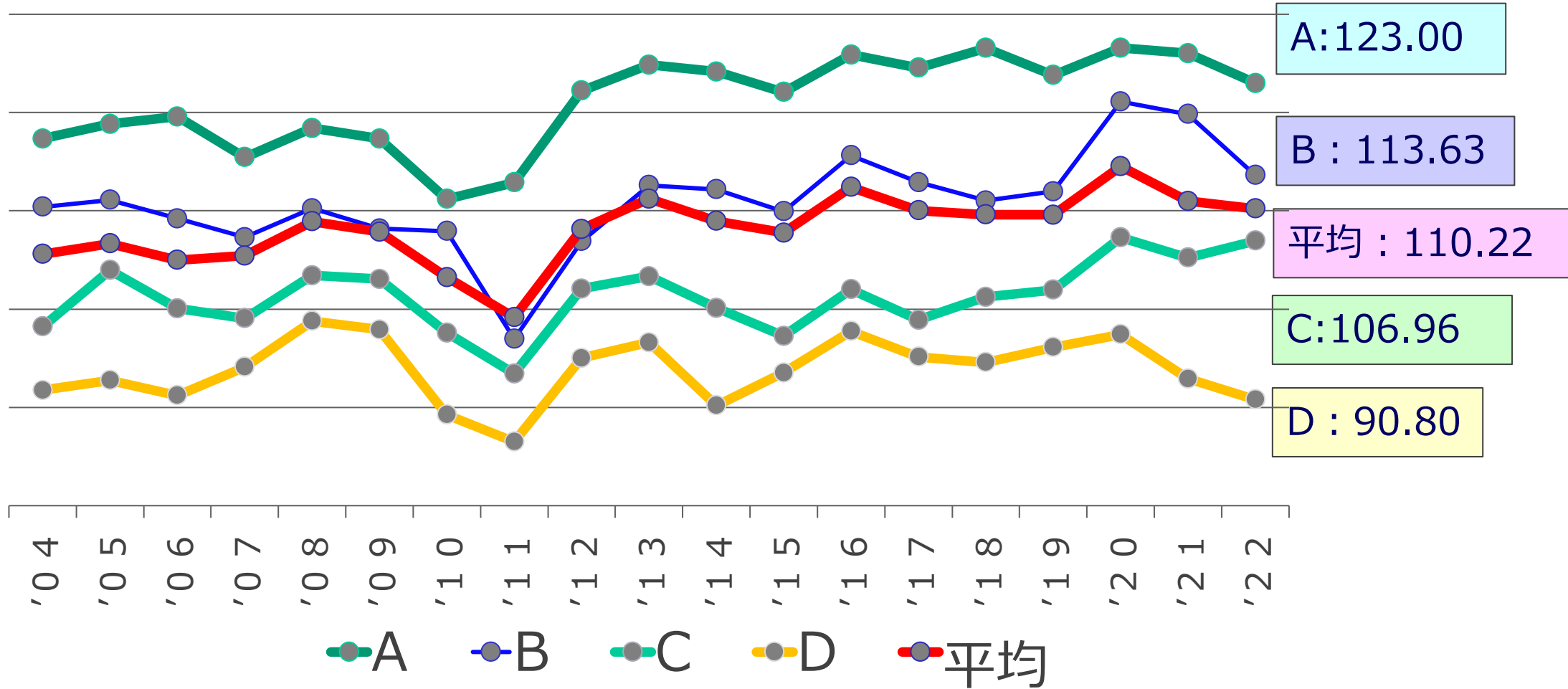
120

110

100

90

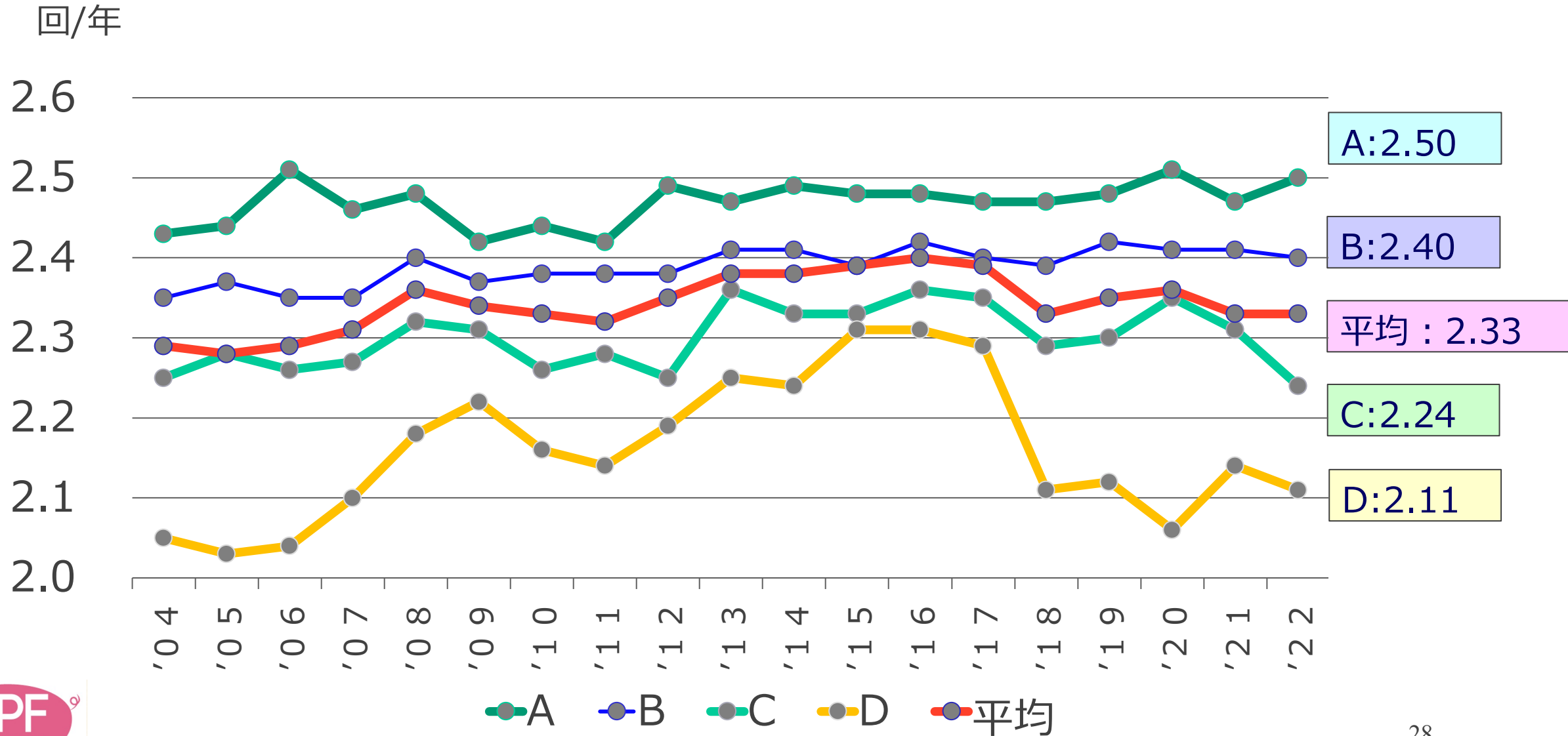
80



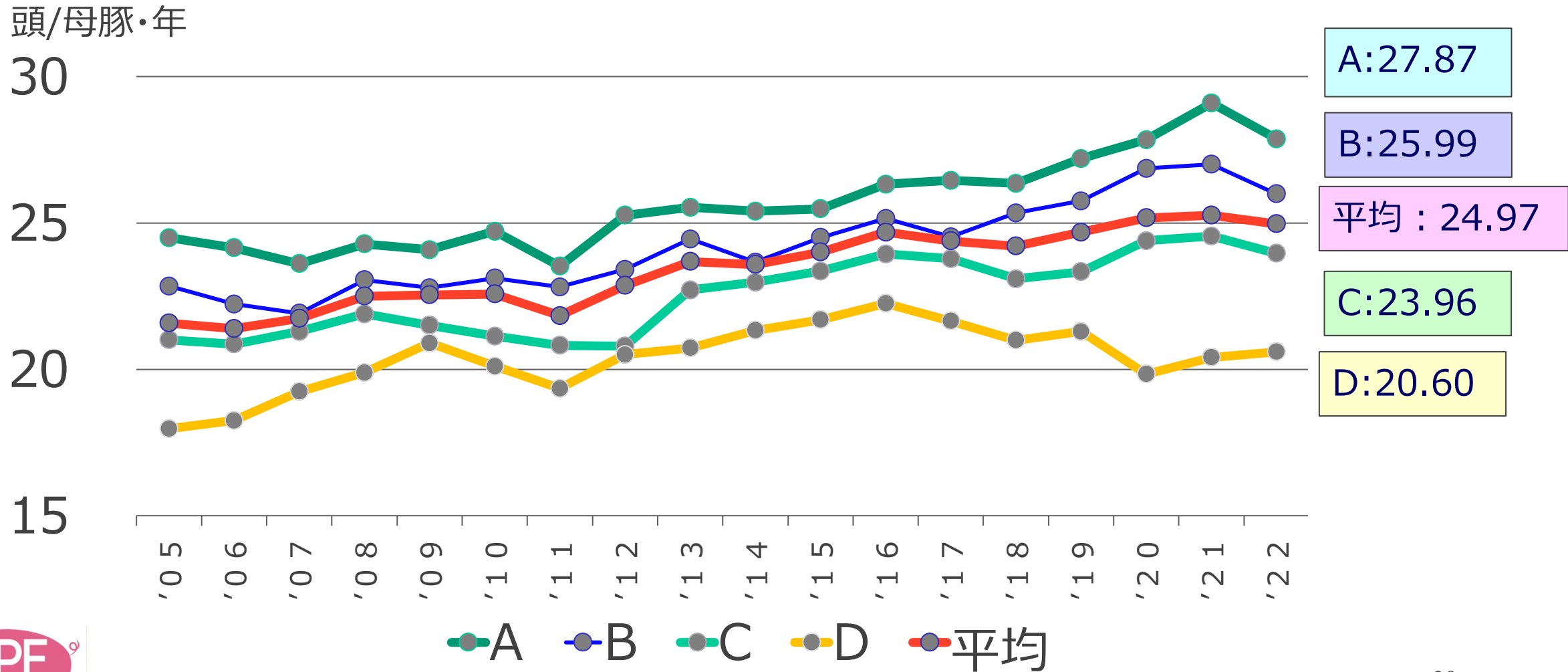
横這い：1母豚当り離乳子豚頭数・出荷子豚頭数出荷子豚1頭は減少したが、分娩回数、A薬品費が横這いだったため。



# 1母豚あたり年間分娩回数 (基準値2.30 : 20ホ°イト)



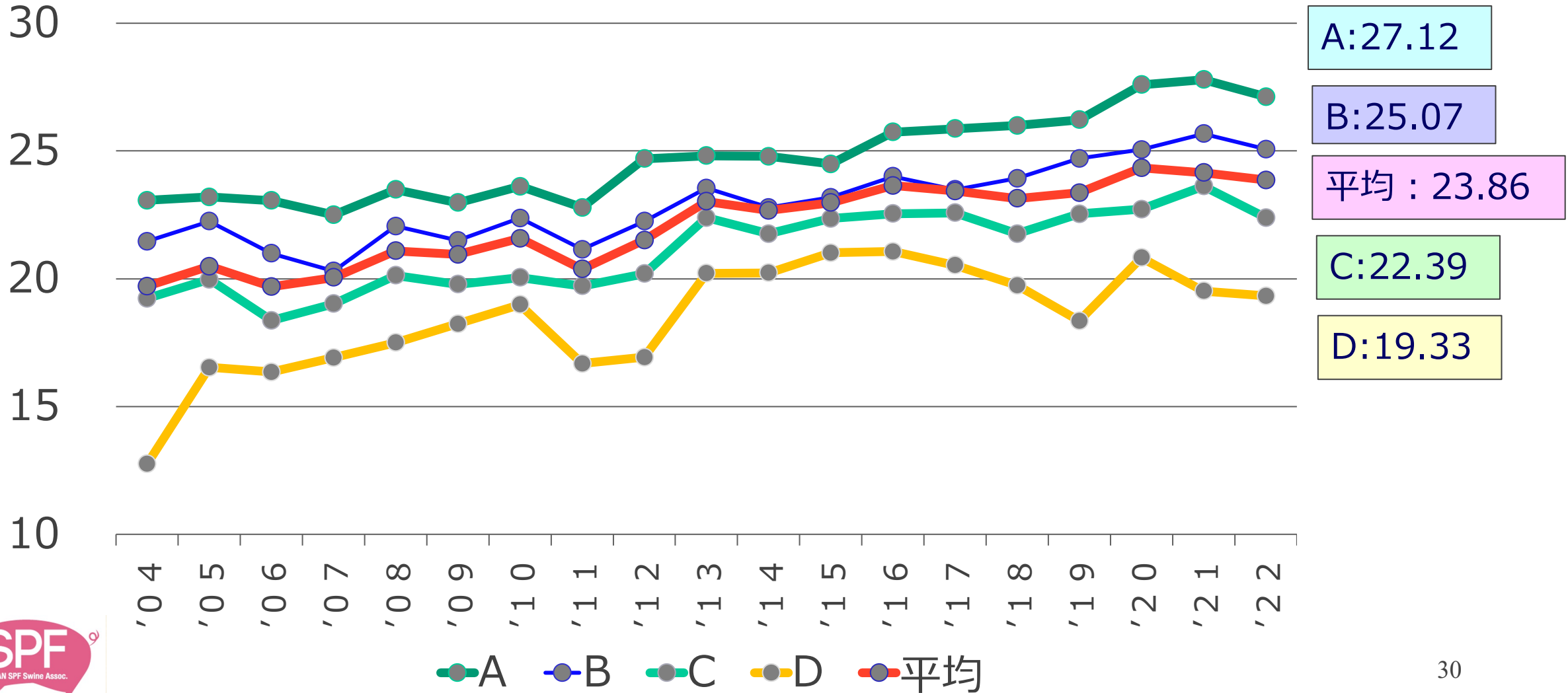
# 1 母豚あたり年間離乳子豚頭数 (基準値22.53頭：20ホ°イ卜)





# 1 母豚あたり年間子豚出荷頭数 (基準値21.43頭 : 40ホ°イ卜)

頭/母豚・年

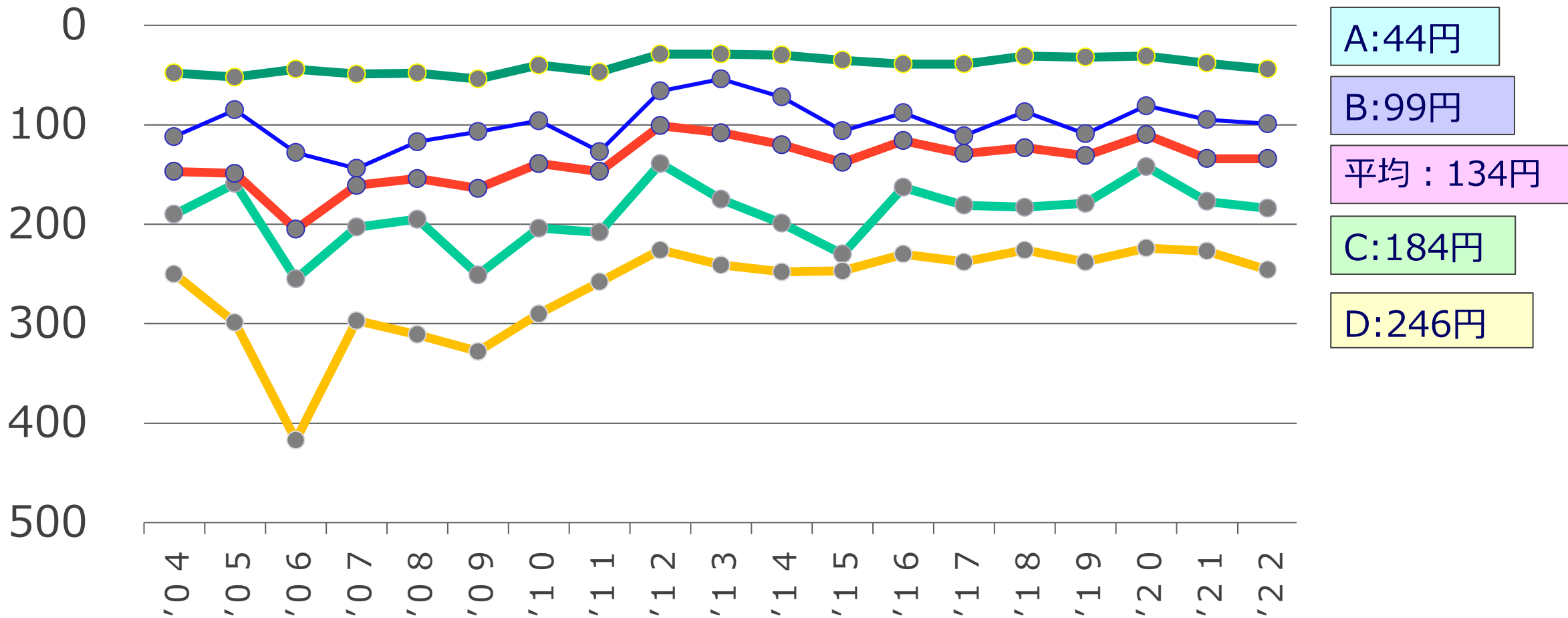


# 出荷子豚 1 頭あたりA分類薬品費（抗生物質等）

（繁殖II）

（基準値160円：20ホ°イト）

円/子豚



← 駆虫剤費を含む期間 →

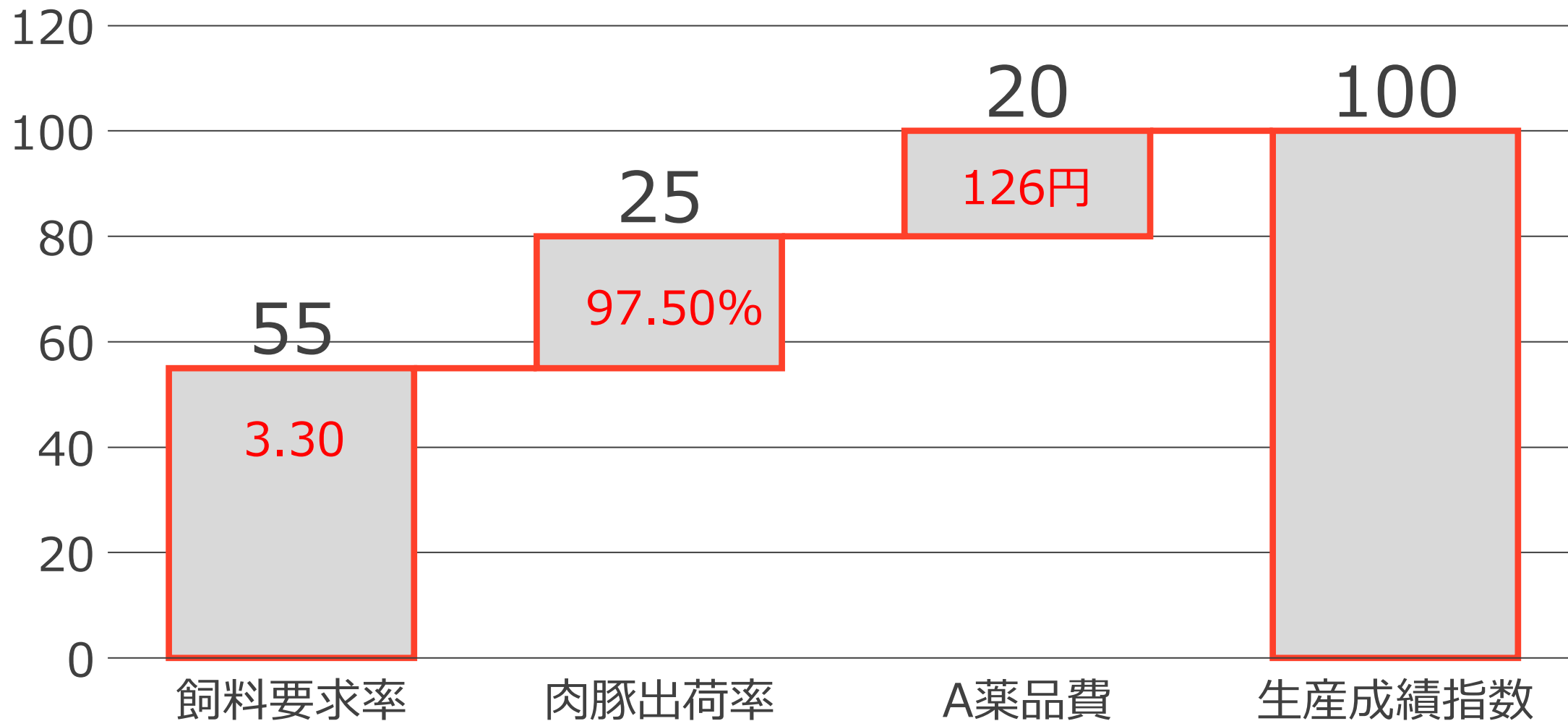
● A ● B ● C ● D ● 平均



# Ⅱ. 肥育専門農場

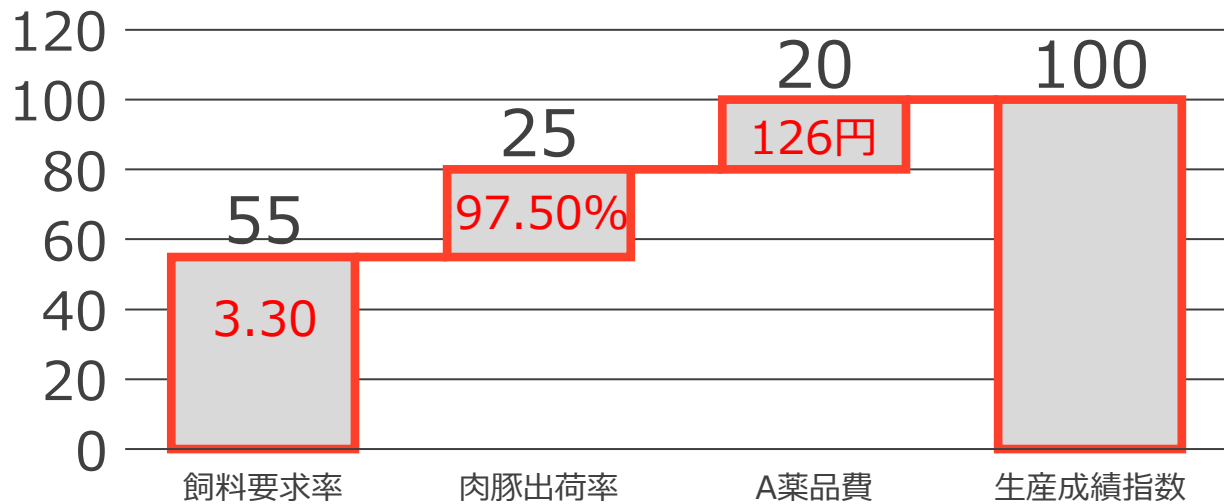
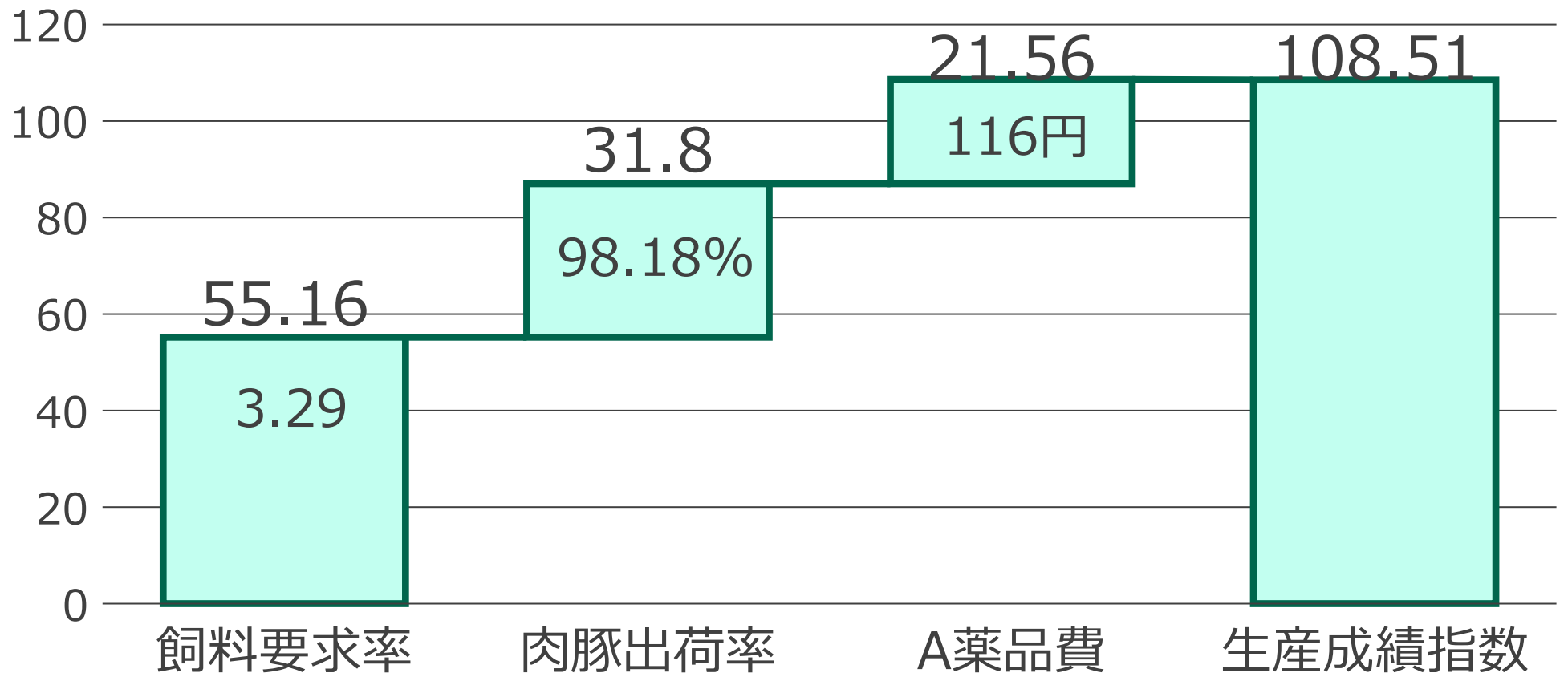
肥育-Ⅱ：集計対象11農場

# 肥育専門農場の生産成績指数の内訳 (基準値)



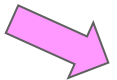
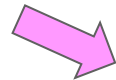






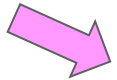

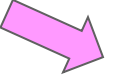



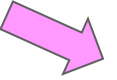





\* (赤字)基準値

# 肥育専門Ⅱ



2022年度の平均値  
  
 基準値：2002年度の平均値

# 必須項目の前年度比較 (肥育専門農場)

グループ	農場飼料 要求率	肉豚 出荷率	A分類 薬品費	総合 生産指数
A				
B				
C				
D				
平均				



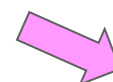
大幅改善



改善



横這い



悪化



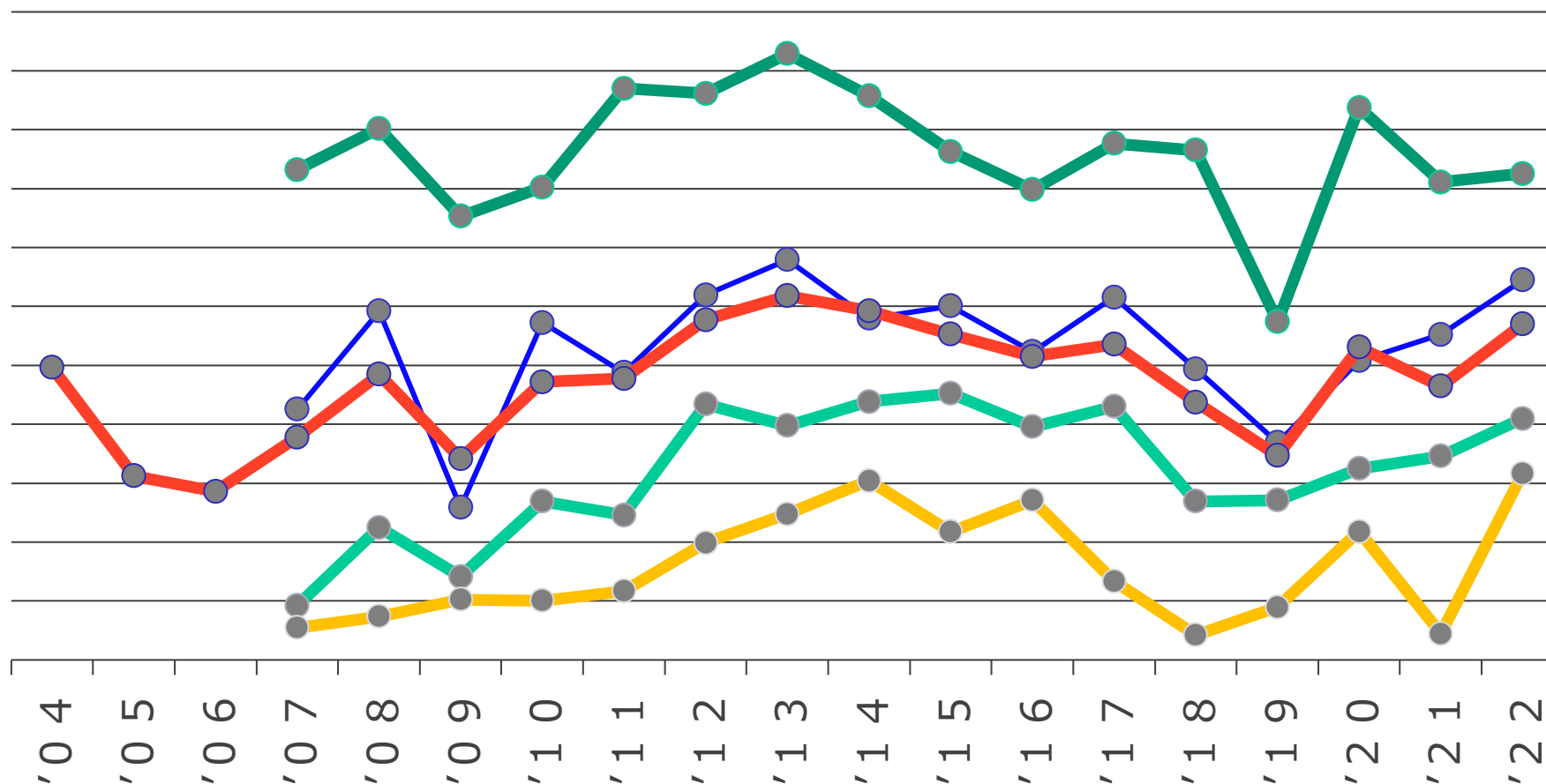
大幅悪化

# 総合生産指数 (基準100ポイント)

(肥育II)

ポイント

135  
130  
125  
120  
115  
110  
105  
100  
95  
90  
85  
80



A:121.27

B:112.25

平均 : 108.51

C:100.47

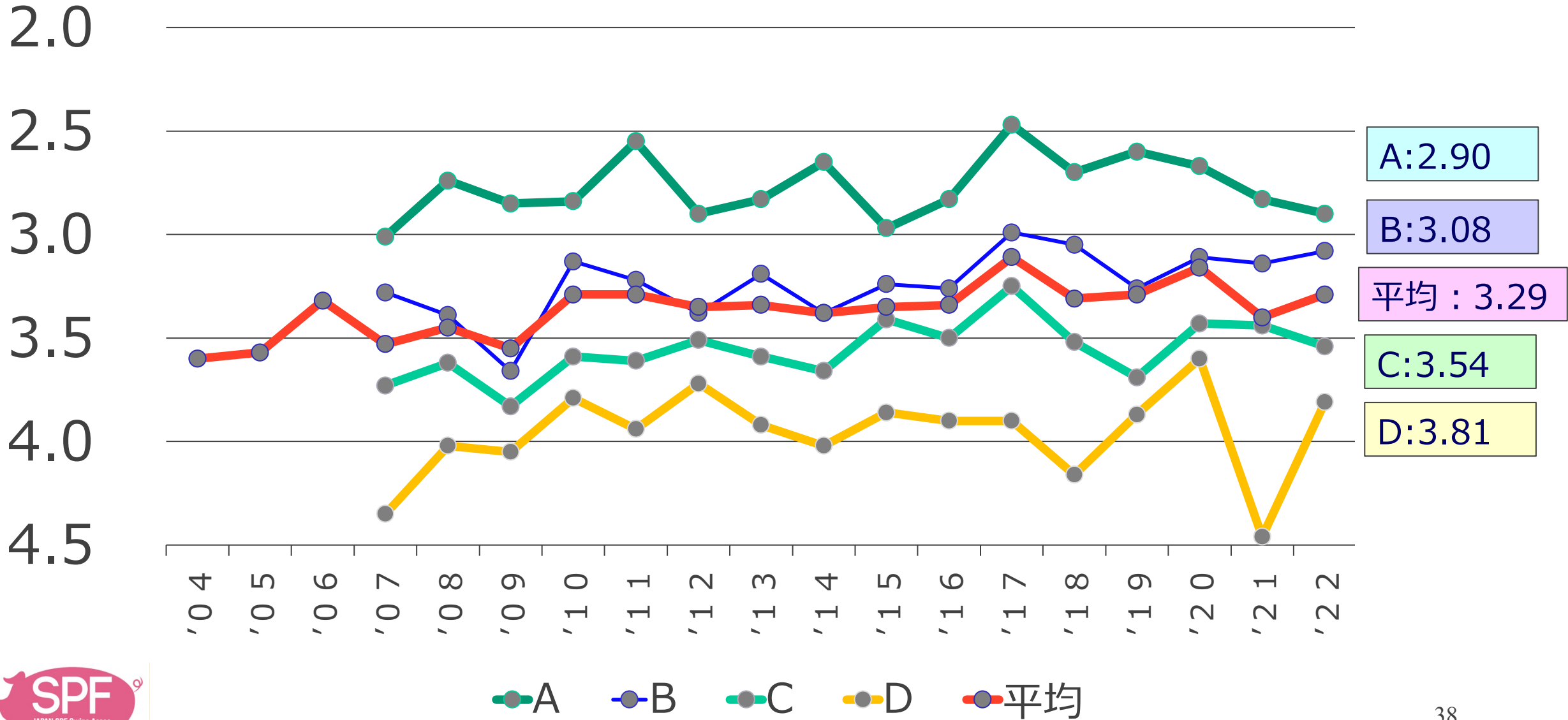
D:95.82

● A ● B ● C ● D ● 平均

大幅に向上：飼料要求率と肉豚出荷率の改善に加え、出荷肉豚1頭あたりのA薬品費が低減。

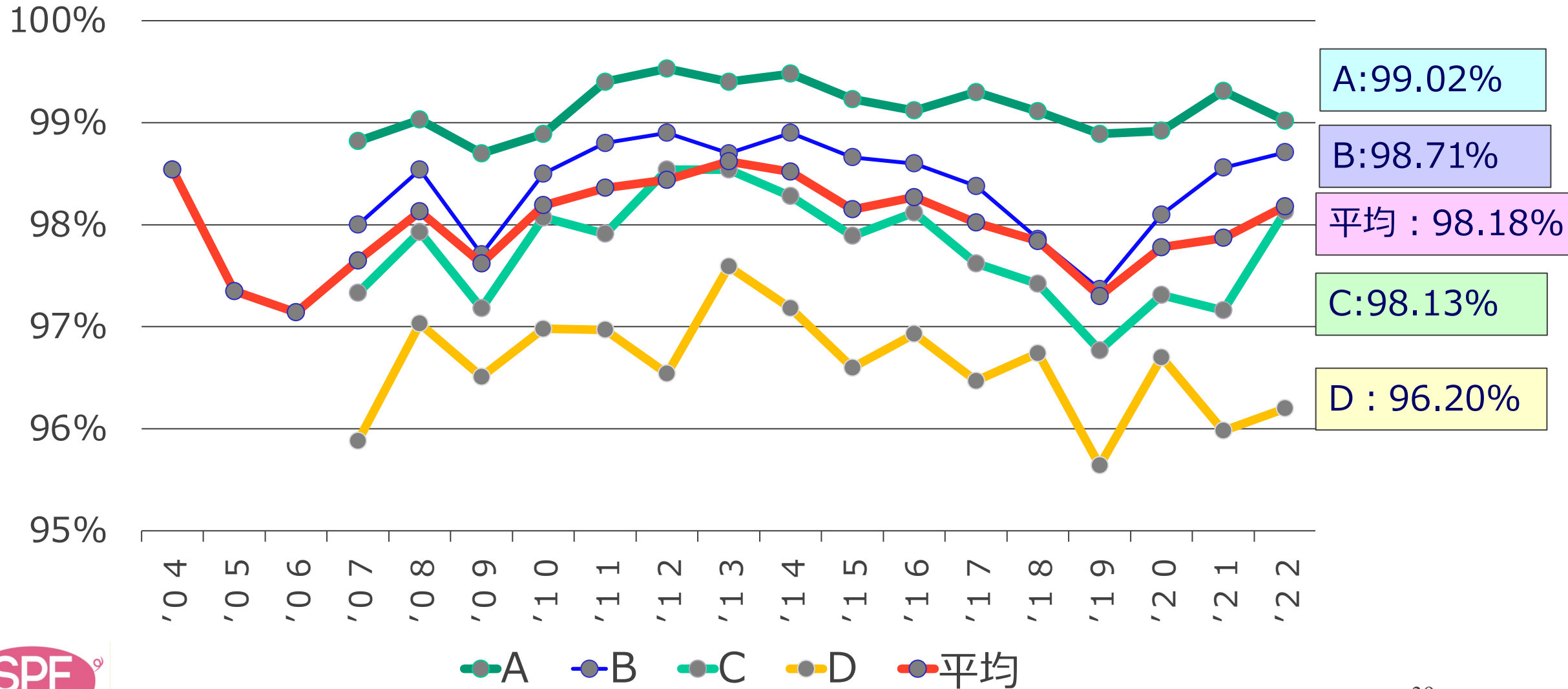


# 農場飼料要求率 (基準値3.30 : 55ポ°イ卜)





# 肉豚出荷率 (基準値97.5 : 25ホ°イ卜)



# 出荷肉豚 1 頭あたりA分類薬品費（抗生物質等） （基準値126円：20ホ°イト）

（肥育II）

